

(別紙5)

補助事業番号 26-2-005  
補助事業名 平成26年度 子どもが幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業  
補助事業者名 特定非営利活動法人日本子守唄協会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

児童虐待防止に関心を持つ人々が増えることにより、子育て中の親に対する様々な支援が行われると考える。全国の都道府県で定期的に活動が開催されることにより、多くの人々が子育てを応援することで子どもが幸せに暮らせる社会を創る活動に寄与する。

### (2) 実施内容

#### ① 東京都武蔵野市 武蔵野公会堂

～平成26年度子どもが幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業～

「I LOVE SUMMER ファミリー コンサート」



#### 第一部「夏だよ お昼寝大事だよ」

西館好子（日本子守唄協会理事長）が現代の子育てにも役立つ子守唄の大切さや古くから日本に伝わる子守唄の解説をしながら、原荘介（ギタリスト）雨宮知子（歌手）が北海道の子守唄「赤い山青い山」青森地方の子守唄「津軽の子守唄」京都地方の子守唄「竹田の子守唄」などを歌った。

#### 第二部「家族といっしょに日本のうたを 子守唄・童謡・唱歌」

雨宮知子（歌手）岸本あかね（ピアノ）北村亜弥子（ヴァイオリン）杉田美紀（フルート）が「七つの子」「ゆりかごの歌」「おかあさん」「故郷」などの子守唄・童謡・唱歌を演奏した。会場の皆さんにも歌詞カードを配布しご家族一緒に歌っていただいた。

②山梨県笛吹市 笛吹市スコレーセンター

～平成26年度子どもが幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業～

「笛の音が風にのって」



第一部「笛の音が風にのって」

オープニングで地元の中学生在が横笛の演奏を披露した。笛吹市では地名にちなんで小中学生に横笛の演奏を指導している。その成果を見事な演奏で参加者から大きな拍手をいただいた。つづいて西館好子（日本子守唄協会理事長）が現代の子育てにも役立つ子守唄の大切さや古くから日本に伝わる子守唄の解説をしながら、原莊介（ギタリスト）が山梨県に伝わる「縁故節」を演奏。横笛奏者の大野利可が楽器としての横笛の解説をしながら演奏した。

第二部「芹洋子 オン ステージ」

芹洋子（歌手）田中修二（ピアノ）鈴木真紀子（フルート）が「赤とんぼ」「かあさんの歌」「故郷」などの童謡唱歌や「四季の歌」などのヒット曲を演奏し、会場の皆さんと交流した。

第三部「懐かしい故郷の歌日本の歌」

地元出身の雨宮知子（歌手）を中心に、岸本あかね（ピアノ）北村亜弥子（ヴァイオリン）杉田美紀（フルート）が「五木の子守唄」「里の秋」「のんのさま」「紅葉」などの子守唄・童謡・唱歌を演奏した。会場の皆さんにも一緒に歌っていただいた。

(別紙5)

③ 石川県金沢市 北國新聞社赤羽ホール

「日本の親子の絆プロジェクト2014 ～歌と語りで伝える 命の尊さ 人生の意味～」



第一部「日本の歌の系譜と子守唄」

西館好子（日本子守唄協会理事長）があいさつを兼ねて親子の絆と子守唄について話した。長田暁二（音楽文化研究家）が日本の歌の歴史について解説した。

西山琴恵（歌手）が長谷川芙佐子（ピアノ）の伴奏で長田暁二が歌誕生の由来を解説した「みかんの花咲く丘」など童謡・唱歌を歌った。

第二部「宇崎竜童の子守唄（ララバイ）」

宇崎竜童（歌手）がギターの弾き語りで、京都の子守唄「竹田の子守唄」をはじめとして子守唄とかかわりのある曲をユーモアを交えて演奏した。

④ 京都府 京都市立堀川音楽高等学校 音楽ホール

「日本のこころ 子守唄ってなあに」

～子どもが幸せに暮らせる社会を創る活動～



### 第一部「鼎談」

西館好子（日本子守唄協会理事長）が開会のあいさつに続き、公演のテーマ「祈りと伝承」を踏まえて、子守唄を子ども達へ伝えていくことの大切さをお話した。続いて青木新門（詩人・作家）鍋島直樹（龍谷大学文学部真宗学科教授）を交えて仏教や大震災・子守唄のお話など様々にリンクさせながら宮澤賢治や金子みすずを素材に話を進めた。

### 第二部「朗読 つららの坊や」

常田富士男（俳優）が青木新門著「童話 つららの坊や」を朗読、登場人物にあわせて声を使い分けたり、土笛を吹いて効果音をつけたりと、細かな演出を披露した。

### 第三部「ミニコンサート」

西館好子（日本子守唄協会理事長）が現代の子育てにも役立つ子守唄の大切さや古くから日本に伝わる子守唄の解説をしながら、原荘介（ギタリスト）が京都に伝わる「竹田の子守唄」や熊本に伝わる「五木の子守唄」などを演奏した。

## ④岩手県西和賀町 文化創造館銀河ホール

「西和賀子守唄コンサート ～唄で築こう 虐待のない社会～」



### オープニング

毎回参加している児童養護施設みちのくみどり学園園生が和太鼓の演奏を行った。

### あいさつ

高橋和子（NPO法人輝けいのちのネットワーク代表）が未来を担う子どもたちのための活動として児童虐待防止と子育て支援について話した。

### 第一部 合唱

岩手県立不來方高等学校音楽部は合唱コンクールで数々の受賞を重ねる全国屈指の実力を誇る合唱グループで、東日本大震災以降は各地で復興支援コンサートを行っている。若々しい歌声で会場からたくさんの拍手をいただいた。

(別紙5)

## 第二部 日本子守唄紀行

川口京子(歌手)が「津軽の子守唄」宮澤賢治の家に伝わる「道端の黒地蔵」など全国に伝わる子守唄を解説しながら歌った。

### 2 予想される事業実施効果

参加者からの感想として、児童虐待防止や子育て支援活動を更に広めていきたいという、積極的なお話もいただいた。

活動を推進していく協力体制の基盤づくりに努めると同時に、参加していただいた10代から70代までの幅広い年齢層が、このような開催に支持と共感を受けていることからより地域に密着した活動を展開できる可能性がでてきた。子育てに従事している保護者のみならず、これからの母親予備軍である若者たち、豊富な経験を持つ高齢者など世代を超えたネットワークを構築することにより、地域社会全体のコミュニケーション形成や少子化対策にも寄与するものとする。

### 3 本事業に係る成果物

#### (1) 補助事業により作成したもの

東京都武蔵野市 武蔵野公会堂 チラシ

東京都武蔵野市 武蔵野公会堂 チケット

京都府 京都市立堀川音楽高等学校 音楽ホール チラシ

京都府 京都市立堀川音楽高等学校 音楽ホール チケット

岩手県西和賀町 文化創造館銀河ホール チラシ

#### (2) (1) 以外で当事業において作成したもの

特になし

### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 特定非営利活動法人日本子守唄協会 (ニホンコモリウタキョウカイ)

住所： 〒111-0052

東京都台東区柳橋1-1-15 浅草橋産業会館302号室

代表者： 理事長 西館好子 (ニシダテヨシコ)

担当部署： 事務局 (ジムキョク)

担当者名： 事務局長 岩倉栄一 (イワクラエイイチ)

電話番号： 03-3816-9417

F A X： 03-3861-9418

E-mail： [info@komoriuta.jp](mailto:info@komoriuta.jp)

U R L： <http://www.komoriuta.jp/cover.html>